

わが家のアイドル

六丁目にお住いの

ささもと たいき まこと
笹本 大生さん・真琴さんの

うみ
長女 羽海ちゃん（1歳8か月）

うか
次女 羽花ちゃん（0歳1か月）

おてんば娘で元気いっぱいのうみちゃん、それについていく妹ののうかちゃんです♪

これからも仲良しでいてね！



みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先 企画課秘書広報係（河内庁舎2階） ☎2212

地域おこし協力隊の活動報告



はじめまして！2024年11月1日より地域おこし協力隊中心市街地活性化部門に着任いたしました、土屋悟と申します。趣味は卓球とランニングで、好きなランニングコースは旧町内です。家族4人（妻・5歳の娘・3歳の息子）で下田市に移住をして5か月が経ち、市内での暮らしにもだいぶ慣れてきました。今回が初めての掲載になるため、まずは私の自己紹介をさせていただきます。私は東伊豆町奈良本に生まれ、小さい頃は祖父母に連れられてよく下田市に遊びに来ていました。当時は下田で買いたい物をするのが私にとってステータスで、買い物が終わると毎回ケーキを食べたのも忘

れられない思い出です。

高校時代は旧下田北高等学校に通いました。授業や部活の後には下田駅周辺に行くのが楽しみで、旧町内を迷いながら散策していました。

進学のため神奈川県川崎市に引っ越し、大学卒業後は東京都調布市にある卓球用品の卸売会社に就職。営業マンとして18年働いた後、クリエイターとして活動をしていました。

2022年秋、移住を検討するため久しぶりに下田市を訪ね。美しい下田市の海に改めて感動した一方、シャッターが増えた旧町内を見て、事業者が減っていることを痛感いたしました。

「大好きな下田を、地域のみなさまと一緒に盛り上げたい！」

その強い思いから、地域おこし協力隊に応募しました。

現在は下田商工会議所を拠点に活動しております。着任1年目のテーマは、「下田

の暮らしを楽しみ、下田を知る」こと。最近では黒船祭開国市やSHIMODAウイスキーフェスの実行委員会に参加させていただき、準備を進めております。

地域企業や市内での地域の

事業者を紹介するnoteというWEBメディアがあるので、最近では記事の執筆をさせていただきました。これからも記事の執筆をしていきますので、ぜひみなさまにもご覧いただけますと幸いです。

まだ移住して間もないですが、私が感じる下田市の魅力の一つは「人の良さ」。そして市内で行われているイベントやミーティングに参加すると、年齢を問わず「下田愛」が強い方が多いと感じます。私は家族と一緒に、ずっと下田市で暮らしていきたい。そのため自分が住む下田市を盛り上げるため、情熱を注いでいきます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



問合せ先

産業振興課地域経済促進係
（河内庁舎2階） ☎23914

『下田市LINE公式アカウント』始めました！！

LINEから、暮らしに関する様々な情報を受け取ることができます。お住まいの地域を設定することで、ごみ収集日前日にお知らせ通知が届きます。

友だち追加は、こちらから→

LINE

